



六桜花



令和3年度 第3号

初島小学校 学校通信
令和3年 5月14日
発行責任者 植村由香

「学校で遠足だ！」

4月30日、楽しみにしていた‘下津町湊ふれあい公園’への徒歩遠足が、県の外出自粛要請を受けて中止となりました。そこで、「遠足は中止だけど、学校で遠足だ！全力で楽しむぞ！」というテーマで校内行事に取り組みました。幸い天候に恵まれたので、グラウンドでたっぷり2時間、宝探しゲームやゾンビ鬼ごっこ、じゃんけんボーリングなど、学年の壁を越えてレクリエーションを思う存分楽しむことができました。その後、教室でDVD鑑賞やおやつタイムがあり、特別な1日を過ごすことができました。本年度こそはと計画した行事がなくなることは非常に心苦しいのですが、制限のある中でも、初小の子どもたちは協力し合って精一杯の学校生活を過ごしています。



学校探検

1年生と2年生の生活科の授業で‘学校探検’に取り組みました。2年生が案内して校内を巡り、各部屋の説明や使うときの注意点などを伝えました。2年生は少し緊張しながらも、丁寧に話したり、様々な場面で1年生をリードしたりすることができたので、1年生も熱心に耳を傾けていました。2年生になったら、1年生に優しく色々なことを教えてあげられる先輩になってほしいと思います。



2年生が1年生を整列させます



音楽室での説明



「職員室に用があるときは・・・」



2年生が聞き取ってまとめます

リコーダー・鍵盤ハーモニカ演奏会

音楽の器楽の学習で低学年と中学年がそれぞれ‘プチ演奏会’を開きました。2年生は鍵盤ハーモニカが初めての1年生に、また、4年生はリコーダーが初めての3年生に練習の成果を聴かせてくれました。1年生も3年生も先輩達の生演奏に「きれいにそろっていて上手だ。」「いい音だ。」などと感想を発表し、これからの学習の良い動機付けとなりました。また、2年生と4年生はとても満足げな表情をしていました。



体育館で十分な距離をとって行いました。感染症対策をした上で行う授業の一コマです。

1年生人権学習

昨年度1月から2月にかけて「自分・友達を大切に週間」を設け、‘コロナに対する正しい考え方や態度を身につける’ことを目標に、児童会が主催して人権学習に取り組みました。今回、その学習をしていない1年生が、自分と友達をコロナから守るためには、消毒やマスク、食事、睡眠など身体の面、恐怖や不安から差別を生んではいけないという心の面について学習しました。



当時の「心ひとつに」というスローガンは、今でも子どもたちの中で生きています。コロナ禍はまだまだ続きそうですが、児童、教職員ともに力を合わせて現状を乗り越えていきたいと考えています。

初小の子どもたち



朝の読書（5年）



黙々と‘うつし丸’に挑戦中（4年）



ドッジボールの線引きはみんなで（全校での縦割り活動）



図書委員会活動（6年）



おまけ（プールサイドの常連さんつがいのカモ）